

平成27年度横浜市市民活動支援センター事業の中間振り返りについて

1 趣旨

横浜市では、市民等と行政の協働により市民公益活動が活発に行われる環境を整備し、市民等の相互連携を促進するとともに様々な主体が公共を担う社会の形成に寄与することを目的として、横浜市市民活動支援センター事業を実施しています。

横浜市市民活動支援センター事業は、市民協働条例に基づく、本市との協働契約（補助金）により実施される自主事業部門と、本市との協働契約（委託）により実施される運営事業部門により構成しています。両事業とも、団体のアイデア・創意工夫を生かした提案を募り、事業に反映させるとともに、互いに連携・協力して事業を実施することで市民公益活動を活性化しています。

今般、横浜市市民協働推進委員会市民活動支援センター事業部会において、事業実施団体の育成や当該事業の推進につなげるため、団体自身が実施事業を振り返り、団体同士及び市民活動支援センター事業部会委員との間で意見交換を行う中間振り返りを実施しましたので、報告します。

2 概要

- (1) 開催日時 平成27年10月26日（月）9時45分から12時00分まで
- (2) 実施場所 横浜市市民活動支援センター4階 セミナールーム1
- (3) 報告団体及び実施事業

団体名	事業名称等
特定非営利活動法人 アクションポート横浜	<b>【テーマ：地域の課題解決に市民等が取り組むための支援を行う】</b> ○横浜市市民活動支援センター自主事業部門（平成26年度～平成28年度） 「みんなで作る！『Spice+』若者の参加による現場体験データベースの作成とマッチングと協働の仕組みづくり」
	自主事業団体による説明(10分)、意見交換(18分)
特定非営利活動法人 エティック	<b>【テーマ：地域の課題解決に市民等が取り組むための支援を行う】</b> ○横浜市市民活動支援センター自主事業部門（平成26年度～平成28年度） 「地元企業を核とした地域課題解決力を高め合うコミュニティ作り」
	自主事業団体による説明(10分)、意見交換(18分)
横浜コミュニティ カフェネットワーク	<b>【テーマ：中間支援組織の機能の充実】</b> ○横浜市市民活動支援センター自主事業部門（平成27年度～平成29年度） 「カフェ型中間支援機能の創出・強化・普及」
	自主事業団体による説明(10分)、意見交換(18分)
特定非営利活動法人 市民セクターよこはま	○横浜市市民活動支援センター運営事業部門
	運営事業団体による説明(20分)、意見交換(25分)

裏面あり

3 横浜市市民協働推進委員会市民活動支援センター事業部会 名簿

役職	氏名	所属等
部会長	入江 直子	神奈川大学 人間科学部教授
委員	酒井 正樹	横浜市社会福祉協議会 地域活動部長 (横浜市市民協働推進委員会委員)
専門委員	坂口 緑	明治学院大学 社会学部教授
専門委員	鈴木やよい	特定非営利活動法人 横浜市民アクト理事
専門委員	山根 誠	特定非営利活動法人 親がめ理事長

4 今後の予定

平成28年3月開催予定の横浜市市民協働推進委員会において、市民活動支援センター自主事業と運営事業の平成27年度事業の検証に関する審議を行う予定です。

その際には、各事業実施団体から、平成27年度事業報告及び平成28年度事業計画について、説明をしていただく予定です。